事業報告概要書（公表版）

1　基本情報

施設名又はグループ名	指定管理者名及び団体概要
東京都霊園	（指定管理者名）公益財団法人　東京都公園協会 （団体の概要）都市緑化の推進、公園や水辺を通じた安らぎとゆとりの提供を目的として設立され、公益目的事業（指定管理者事業を含む）及び収益事業を行う。
指定期間	
H28.4.1　～　R8.3.31（10年間）	

2　施設名

青山霊園、谷中霊園、雑司ケ谷霊園、染井霊園、八柱霊園、八王子霊園、多磨霊園、小平霊園

3　収支（単位：千円）

項目		令和６年度 金額	令和５年度 金額	令和４年度 金額
収入　計		1,918,498	1,844,574	1,770,523
内訳	指定管理料	1,918,498	1,844,574	1,770,523
内訳	利用料金		0	0
内訳	その他収入		0	0
支出　計		1,923,168	1,830,247	1,683,722
収支差		△4,670	14,327	86,801

公園別支出額

青山霊園: 159,968　　谷中霊園: 92,531
雑司ケ谷霊園: 173,928　　染井霊園: 68,743
八柱霊園: 430,285　　八王子霊園: 212,477
多磨霊園: 484,105　　小平霊園: 301,130

4　管理運営の概要

■周年事業による霊園の新たな魅力創出と地域連携の強化

150周年を迎えた区部４霊園では、合同で**スタンプラリー、ギャラリー展示**を行うとともに、**各霊園では地域とのつながりを活かした**花壇づくり、清掃活動、防災訓練、ガイドツアー等を開催し、**都立霊園の新たな魅力・価値を創出**した。**多磨霊園では令和5年度の100周年事業の経験**を活かし、地域で活動するボランティアの協力による**野鳥観察会、ガイドツアーを継続実施**。**令和7年度に90周年を迎える八柱霊園**では、**紅葉まつりへの近隣高校の吹奏楽部・ダンス部の誘致**等を通じて、地域連携を強化した。

■公平・公正な霊園事務の遂行と墓所の適正利用に向けた取組

一時収蔵施設の使用許可に係る運用変更に伴い、多磨霊園、雑司ケ谷霊園、八柱霊園では合同の意見交換会を実施し、マニュアルに基づく窓口対応の均一化を図り、**利用者に公平なサービスを提供**した。また、**多磨霊園では長期収蔵施設の更新手続き**の案内にフローチャートやチェックシート等を導入し、**書類不備率の減少や手続き完了の促進**を図った。**本社霊園課**では、戸籍等の公用請求による使用者の存否確認に取り組み、承継指導を強化するとともに、無縁墳墓整理に係る新しいルールに基づき効率的に親族調査を進め、**墓所の適正利用を促進**した。また、個人情報に係る事故防止対策として、**令和7年度のプライバシーマーク取得に向けた**業務フローの整理、内部監査等の取組を行った。

■霊園業務を支える基盤強化とDX 推進

新入社員からベテラン職員まで誰もが均一なお客様対応ができるよう、業務の種類ごとに分かれている**マニュアル、手引き等を集約した「霊園業務マニュアル」の作成**に着手した。また、DX推進による各種申請手続きの利便性向上に向けて、他の自治体の手続き等を参考に、**墓籍簿の取扱いや承継手続きの条件等を見直して東京都に提案**した。さらに青山霊園では、紙で管理している切り図を電子化して園内全体を俯瞰できるようにするため、**都立霊園では初めてのドローン撮影に取り組み、空き墓所も含めた全墓所の位置を記録したデジタルマップを作成**したことで特定墓所が園内のどこにあるかを視覚的に把握、集計できるようになり、今後の使用者募集や施設管理等に活用できるようにした。

5　管理状況

①維持管理

◎**八柱霊園**では**市が管理する隣接地から県道51号線への樹木やツルの越境**が以前から苦情になっていたことから、**県・市に働きかけ**、公図及び現地状況を確認し、**市による越境枝処理**につなげた。**長年に亘る懸案事項が解消され、地域住民から大いに感謝された。**
◎芝生墓地のある各霊園では、引き続き火災防止対策を行った。**八柱霊園**では、昨年度火災が多く発生した29区に合同香炉を3基設置し、**人感センサー付自動音声案内で合同香炉の利用を広く呼び掛けた**ところ、**火災発生件数を66.6％低減**した。小平霊園では、**職員全員が火災に対する意識を高め、火災時に即座に対応できるようフローを作成して防火訓練**を行うとともに、管理事務所に設置した**デジタルサイネージで「芝生火災の恐怖」と題した動画を放映**し、墓参者への啓発活動を行った。
◎気象災害や枯損による倒木等の被害を防ぐため、**各霊園では計画的に樹木管理**を行った。雑司ケ谷霊園ではシンボル的大径木であるケヤキ等の適切な剪定と枯損木の伐採、多磨霊園では5か年計画の5年目にあたる外周木の剪定、小平霊園では都営住宅に面した外周木の伐採や「さいかち窪」のナラ枯れ伐採、八王子霊園では樹林地内の灌木の除伐やナラ枯れ伐採を行い、**園内外に安心・安全な環境を提供するとともに、都立霊園の風格ある景観を維持**した。
◎**八王子霊園では引き続き獣害対策**として、超音波式害獣忌避装置の設置、定期的な樹林地巡回点検、トレイルカメラの解析による出没頻発地域へのワナ設置等により、芝生への出没を未然に防いだ結果、**芝生被害面積は713㎡と調査開始年度（平成28年）の3,033㎡より76％に減少**した。
◎**各霊園では、引き続き園路や段差のバリアフリー化を進めた**。谷中霊園では管理所前スロープの段差解消、雑司ケ谷霊園では年度当初の調査に基づき歩きやすい園路と樹木の保全を共存させることを目指した不陸解消を行う等、**誰もが墓参しやすい環境に改善**した。
◎**多磨霊園では、回転交差点**に進行方向、自転車通行帯、横断歩道ラインを増設し、**歩行者と車両双方の事故発生を未然に防いだ**。

②利用者への対応

◎**区部4霊園150周年事業の事務局を担った雑司ケ谷霊園**では、「雑司が谷未来遺産推進協議会」等の**地域とのつながりを活かし**、近隣施設・地域ボランティアと連携した**ガイドツアー、都立霊園初の落語会、**地元区や近隣大学と連携した**記念講座等を開催**した。3月には、**「思い出コンサート」を初めて近隣大学のホールで開催**し、173名の参加者に区部4霊園の歴史や魅力を伝えた。
◎**谷中霊園**では、**国内外からの観光客の多い地域性を踏まえ**、年間を通じて**日本の伝統文化を伝える屋内展示**に力を入れた。また、散策での来園者からのご意見を踏まえ、**150周年事業を周知するチラシの点字版を作成**する等、**多様なニーズに応える霊園運営**を進めた。
◎**八柱霊園**では、園内を通行する車両・自転車による事故を未然に防ぐため、**石材同業組合や近隣高校と連携した交通安全キャンペーンを初めて実施**。マナー啓発チラシの配布（約1,100枚）、高校教諭の協力による立ち番指導等により**危険運転が大幅に減少し、車両・自転車事故ゼロを達成**した。
◎発災時の避難場所となる**各霊園では、引き続き、地域や来園者と連携して防災に係る取組**を行った。八王子霊園では、地元消防署及び消防団の協力で、初めて墓参者参加型の消火訓練を実施した。113名の幅広い年齢層の方が参加し、墓参者の防災意識を向上させることができた。染井霊園では、近隣保育園の引取訓練への協力を継続するとともに、新たに近隣小学校の避難訓練を受入れ、防災マップを活用して学校から霊園までの避難ルートを確認してもらう等、地域防災力の向上に寄与した。

6　利用者アンケート結果

実施方法：園内で調査票を配布・回収／QRコード掲示によるWEBアンケート

施設名	総合満足度	植栽管理	施設の清潔さ	安全・安心	職員の応対
青山霊園	3.9	3.8	3.9	3.9	4.0
谷中霊園	3.9	3.6	3.5	3.8	3.9
雑司ケ谷霊園	3.7	3.8	3.7	3.7	3.8
染井霊園	3.6	3.6	3.8	3.8	3.9
八柱霊園	3.6	3.5	3.4	3.6	3.9
八王子霊園	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
多磨霊園	3.9	3.8	3.8	3.9	3.9
小平霊園	3.7	3.8	3.6	3.9	3.8

7　入園者数の状況（単位：人）

施設名	当該年度	分析
青山霊園	-	区部4霊園150周年事業として、地元区・近隣保育園・福祉施設と連携した美化・マナー啓発活動や歴史・自然資源を活かしたガイドツアー等を実施し、地域の中のオアシスとしての役割を果たした。
谷中霊園	-	区部4霊園150周年事業として、記念年表の作成やギャラリー展示を行うとともに、日本の伝統文化を伝える屋外展示を充実させる等、墓参者だけでなく国内外からの観光客を意識した取組に力を入れた。
雑司ケ谷霊園	-	区部4霊園150周年事業として、スタンプラリーやギャラリー展示で中心的な役割を担い、近隣施設やボランティアと連携した講座、ガイドツアー、コンサート等を実施し、霊園の新たな価値を創出した。
染井霊園	-	区部4霊園150周年事業として、近隣図書館での関連展示や近隣保育園との記念花壇づくり等を行い、さらにクリーンキャンペーンや避難訓練受入等を通じて地域との連携を深めた。
八柱霊園	-	防災コンテンツの導入や近隣高校の協力により霊園まつりを拡充して地域連携を強化するとともに、交通安全キャンペーンや芝生火災防止対策等安心・安全な墓参環境の維持に取組んだ。
八王子霊園	-	お彼岸時のらくらく墓参バスの運行や害獣対策を継続するとともに、墓参者参加型の消火訓練や近隣保育園とのマナー啓発活動等の新たな取組を通じて、美しい芝生墓地の環境を提供した。
多磨霊園	-	一時収蔵施設の運用変更や長期収蔵施設の更新等に適切に行うとともに、地域連携による災害対応訓練・美化活動、自然環境を活かした野鳥観察会等を実施し、多様な人々に愛される霊園づくりを継続した。
小平霊園	-	改修工事に伴う管理事務所の移転においても滞りなく窓口業務を継続し、外周木剪定や芝生火災への対応力向上に取り組み、園内外に安心・安全な環境を維持した。
合　計	-	

青山霊園

所在地：港区／開園面積：26.35ha

都会のオアシスとして、歴史と地域に寄り添う霊園管理

地域と取り組む美化・マナー啓発活動

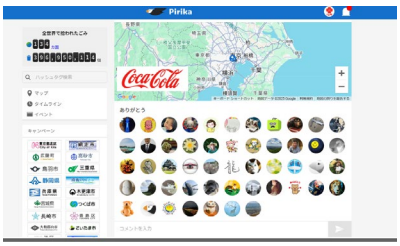
新規 150周年記念事業「クリーンキャンペーン」

開園150周年記念事業として、都民協働による清掃活動を２回実施。X（旧Twitter）、ポスター等で参加者を募り、近隣保育園の園児や近隣住民が参加。**90リットルのゴミ袋114袋**分の落葉を集め、**園内美化を推進するとともに、地域とのつながりを強化した。**（12月）

一生懸命に落葉を集める園児たち

新規 SNSゴミ拾いアプリ「ピリカ」に投稿

港区が環境美化の一環として活用しているSNSゴミ拾いアプリ「ピリカ」を通し、霊園外周のゴミ拾い画像を投稿。253の「ありがとう(いいね)」と14人から『ありがとう』のコメントをいただいた。**港区内のゴミ拾い活動団体の3位となり、地域の環境美化の推進に貢献した。**



SNSゴミ拾いアプリ『ピリカ』

新規 近隣施設と「スポーツGOMI拾い」大会

近隣施設「港区青山いきいきプラザ」と協働で「スポGOMI大会」を実施。港区在住2人、同施設の学童保育の児童3人と先生2人、職員3人で3チームを作り、制限時間内に園内のゴミを拾い量を競い合った。**楽しみながら美化活動を行うことで、地域の世代間交流の場を提供した。**（3月）

ごみの量を図る児童たち

新規 150周年事業「マナーアップキャンペーン」

港区赤坂支所と連携し、**霊園の「マナーアップキャンペーン」に赤坂親善大使のゆるキャラ「アユミン」が参加。**ごみの持ち帰りや喫煙ルール・タバコのポイ捨て禁止等のマナーについてクイズを行いマナー向上を呼び掛け、**港区と連携し、共通の問題である地域の環境美化や路上喫煙等の解決に取り組んだ。**（9月）

来園者にマナーアップクイズや塗り絵を配布

改善 協働でマナー啓発活動

近隣保育園に働きかけ、82人の園児が作成した「落書き禁止」と「喫煙禁止」「ポイ捨て禁止」の塗り絵によるマナー啓発ポスターを外苑西通りと東側外周の壁面に掲示。**近隣教育機関の協力によるマナー啓発活動で、落書き、喫煙、ゴミのポイ捨て等の霊園の課題解決につなげた。(掲示後の落書き 喫煙の苦情なし)**（3月）

園児たち力作のマナー啓発ポスター

地域の子どもたちを育む環境づくり

新規 プランター花植え

近隣保育園2箇所に声掛けをし、園児達16人による花植えを実施。都会の保育園児に**土に触れる体験を提供し、**25個のプランターが完成した。立体埋蔵施設や止水栓周りに設置することによって**園内の景観が向上した。**（11月）

楽しみながら植え付けし、園内に設置

新規 防災訓練

ククリ・モンテッソーリ子どもの家と**初めて避難誘導訓練・消火訓練を実施した。**園内を散歩中に地震が発生、ひだまり広場に避難するという想定で避難訓練を開始。水消火器を使用した消火訓練を実施して、**地域の防災意識が向上した。**

水消火器による消火訓練

新規 お墓の紹介・見学

港区立青山小学校2年生23人の校外学習「まちたんけん」を受け入れ、様々な形のお墓の紹介や忠犬ハチ公の碑や祠を案内。児童たちは「たくさんの人がお参りしてるんですね」と興味津々。**近隣教育機関とのつながりを深めた。**（5月）

忠犬ハチ公の祠を見学

青山霊園の歴史や魅力発信のガイドツアー

改善 近隣施設と連携したガイドツアー

近隣の「港区青山いきいきプラザ」から昨年要望があった、職員による「著名人墓所ガイドツアー作家・女性篇」を開催し、14人が参加した。また、**同施設からの協力依頼に応え、**「日本植物友の会」の講師による**「植物に学ぶガイドツアー」を初めて協力実施。**園内の秋の植物への理解を深めることができるツアーに11人が参加した。それぞれのガイドツアーを通して**青山霊園の多様な魅力を発信し、地域とのつながりを強化した。**（11月）

日本植物友の会の講師による「植物に学ぶガイドツアー」

新規 ボランティアガイドによるガイドツアー

150周年記念事業として港区観光協会には働きかけ、**初めて港区ボランティアガイドによる「著名人墓所ガイドツアー」を実施**した。ホームページやX（旧Twitter）でツアー参加者を募集し、17人の申込みがあり9人が参加した。港区ボランティアガイドによる案内で、著名人墓所14箇所を紹介、**青山霊園の関心を高め親近感を醸成した。**また、新たに**港区観光協会との関係を深め、今後のガイドツアーに繋げた。**（3月）

港区ボランティアガイドによるガイドツアー

バリアフリーの向上～安心で快適なお墓参りサポート～

新規 車いす用クッションと授乳室の拡充

車いすと一緒にクッションを貸し出した。園路のガタつきによる振動を減らして身体的負担を軽減し、**安心安全な墓参環境を提供**した。また、授乳室に**授乳用の座椅子とクッションを用意し、楽な姿勢で授乳できる快適な空間を創出し、利便性を向上させた。**

車いすクッション

授乳用座椅子とクッション

谷中霊園

所在地：台東区／開園面積：10.25ha

歴史や文化を積極的に発信し、地域と歩む霊園管理

区部霊園開園150周年記念事業

新規 開園150周年の歴史を振り返る記念年表とギャラリー展

開園150周年を記念して、谷中霊園の歴史を霊園使用許可証の変遷とともに紹介する年表を作成し、9月から管理所内に掲出した。霊園ならではの使用許可証という視点を加えたことで、墓所使用者や親族に親近感や関心を持ってもらい、**谷中霊園に関する理解を深める貴重な機会を提供**した。また、ギャラリー展示は「はじまり」「五重塔」「サクラ」の3つのテーマで構成し、使用者や近隣住民から各テーマにゆかりのある古い写真を募集した。**14点の写真をパネルにして展示し、歴史ある谷中霊園の魅力をアピール**するとともに、写真を提供していただいた方からも「素敵な使い方ですね。ありがとう。」と感謝の言葉をいただいた。

「霊園使用許可証でみる150年と谷中霊園のあゆみ」

管理所前トイレ壁面を利用したギャラリー展示

新規 職員によるガイドツアー

谷中霊園で初となるガイドツアーを実施した。渋沢栄一等の著名人墓所や中央東広場のタブノキ等園内23箇所の見所を紹介。霊園の歴史や宗教ごとの墓碑の違い等を解説し、谷中霊園の多様な魅力をPRした。**参加者へのアンケートでは「とても満足した」が100％**と好評だった。（11月）

著名人墓所紹介

新規 開園150周年記念花壇

年に2回、園内プランターの花苗植えをしている保育園児とともに、開園150周年記念花壇を11月に整備した。人通りが比較的に多くかつ来園者に楽しんでいただける場所を選んで整備したことで、**地域ともに霊園管理を行っていることを多くの方に知っていただく場を創出**した。

保育園児が植える「洋」の花壇

新規 大江戸清掃隊

「自分たちの地域は自分たちできれいにする！」という思いによる台東区の美化キャンペーン「大江戸清掃隊」に登録し、12月と2月に霊園周辺の区道の清掃活動を実施した。X（旧Twitter）やHPで参加者を募集し、**協働で清掃を行うことで、地域連携と美化推進を貢献**した。

法被を着て清掃活動

多種多様な人々へ見て触れて思いを届けよう

新規 国内外で注目の「禅ガーデン」にフォーカス

谷中霊園は観光で訪れる日本人や外国人が多いことから、国内外で注目を集めている「禅ガーデン」に着目し、枯山水をミニチュアサイズで制作し、管理所前に展示した。**谷中の街並みや霊園の雰囲気になじむ昔ながらの和のたたずまいにより、観光で訪れる来園者に心が癒されるひとときを提供した。**

ミニ枯山水の展示の様子

新規 視覚障がい者向け点字入りチラシ作成

視覚障がい者の同行援護従事者から障がい者向けの資料を求められたことをきっかけに、区部霊園150周年事業について点字入りチラシを作成した。通常のチラシに点字を打ち込むことにより、**多様な人々に区部霊園150周年スタンプラリーやイベントを周知し、霊園の魅力を広く伝えた。**

広報のための点字入りチラシ

墓参環境を向上させるために

新規 下げ花置場を改良

墓参者が使いやすく、ゴミの飛散を防止できる下げ花置場を検討し、従来のネットをかぶせるタイプから箱型に変更し、前面と上部から開閉できるものとした。改良したことで、開閉がしやすく、**カラスによるゴミの飛散を防ぎ、下げ花置場周辺の環境を改善**した。利用者からは、「とても便利に改良されたわね。ありがとう。」と感謝の言葉をいただいた。

新規 墓参者マナー向上の呼びかけ

園内美化を推進するため、墓参時のゴミの取扱いについて周知する**看板を、下げ花置場全23箇所に設置**した。イラストを使用し、誰が見ても分かりやすい表現を工夫したことで、墓参者からは「なんでも捨てていいと思ってたけどちがうのね。教えてくれてありがとう。」と感謝され、**墓参時のゴミ捨てマナーに対する意識を向上**させた。

園内段差解消の取組

改善 事務所前スロープの段差解消へ

さくら通りから管理所に入るスロープについて、**補修工事により段差を解消した。**施工方法や材料等を委託業者と検討を重ね、車いす利用者や足の不自由な方が**よりスムーズに通行できるように施工した。**手続きや問合せのために来所する方の利便性が向上し、**車いす利用者や足の不自由な方からは「快適に通行できます」等感謝の声を多くいただいた。**

雑司ケ谷霊園

所在地：豊島区／開園面積：10.61ha

区部霊園開園150周年を迎え、霊園の新たな価値や魅力を発信

霊園、地域、人をつなぐ新しい取組。様々な150周年記念事業

新規「区部霊園開園150周年 スタンプラリー」

開園150年を迎え、4霊園を巡るご朱印風のスタンプラリーを実施した。スタンプ台紙は霊園窓口や近隣図書館、地域文化創造館、区役所等にも設置し**計3,000枚を配布し、全てのスタンプを集めた331人の方には記念品を進呈した。**普段霊園を利用しないお客様にとって**霊園を身近に感じてもらえる機会を提供した。**

多くの方が参加したスタンプラリー

新規「区部霊園開園150周年紹介ギャラリー」

馴染みのない霊園の歴史や特色、見どころをもっと知り、より親しみを持っていただくため、ギャラリー展示を行った。ギャラリー展示は雑司ケ谷霊園をはじめ、**新宿ハイジアビル1階**や**東京音楽大学でのコンサート会場**など、**霊園とは異なる場所で展示することで、多くの人に知ってもらい魅力をアピールした。**

東京音楽大学でのギャラリー展示

新規 霊園の歴史や魅力を紹介「150周年記念講座」

雑司ケ谷霊園崇祖堂での講座や、豊島区や日本女子大学と連携した講座を行い、計214人（前年から153人増）が参加した。霊園についての古文書や写真をプロジェクターで大画面に映して分かりやすく説明する等、霊園の魅力をアピールした。

日本女子大学での講座

改善 地域ボランティアとめぐる「著名人墓所案内」

地域ボランティアガイド「としま案内人雑司ヶ谷」と協働で行う著名人墓所案内を**霊園の外にも広げて、墓所と同時に鬼子母神堂を巡る地域の案内**として実施した。協働での墓所案内はこのほか1回実施し**計142人が参加した。**

鬼子母神堂内の見学

改善 霊園の新しい魅力「コンサート・怪談会」

雑司ケ谷に眠る著名人に関連する楽曲を東京音楽大学の学生が崇祖堂や池袋キャンパスで演奏するコンサートを実施したほか、著名人墓所に因んだ怪談会を実施し、計**319人が参加した。様々な方法で多くの方々に霊園の魅力をアピールした。**

東京音楽大学コンサート会場

地域教育機関との連携

改善 地域教育機関との清掃活動

近隣の南池袋小学校のほか、**新たに雑司が谷スキップ保育園と協働で落葉やマツボックリの清掃を行い、美観を向上させ、子供たちの霊園と地域への愛着を醸成した。南池袋小ほか2団体には管理事務所長から感謝状を贈呈し、**これまでの協力へ感謝を伝えた。

継続的な清掃活動に対する感謝状を贈呈

新規 バタフライガーデン整備とチョウの観察会

バタフライガーデンを利用して、**としまコミュニティ大学と連携し、学習指導要綱を基にした**体験学習となるチョウの観察会を実施した。プロジェクターでの解説や園内採集も行い、**子供たちが見て・触る体験的な観察会とし、霊園や地域への愛着を醸成した。**

消防と共に地域を守る　地域防災力の向上

改善 近隣保育園との防災訓練

消防署と連携し、近隣保育園、地域住民と避難誘導訓練・消火訓練・AED訓練を実施した。**AED訓練では、**幼児の訓練人形を準備し、保育園職員に必要な**実務的な訓練を実施した。消火訓練は園児も参加**し、防災マップや備蓄米を配布した。**地域の防災力と連携、霊園の防災対応力に対する信頼を向上させた。**

水消火器による消火訓練

幼児用人形を使ったAED訓練

だれもが利用しやすい霊園を目指す

新規 枯損木処理による景観の維持

雑司ケ谷霊園のシンボル的大径木であるケヤキ等を適切な剪定を行い、6本の枯損木を伐採したことで、利用者の安全を確保するとともに、近隣墓所の落葉清掃負担の軽減、更に雑司ケ谷霊園の緑地としての魅力を向上させた。

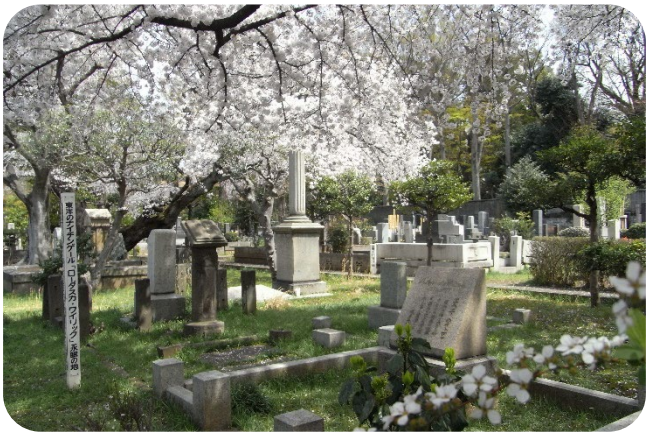
枯損木の除去により、美観保持に加え安全を確保

改善 墓参者の立場にたった施設の調査・改善

年度当初に**通行量の多い6箇所で計画的な調査を行い、園路の不陸解消を4箇所で実施した（前年から3箇所増）**。隣接樹木の根を傷めないよう冬に土系舗装を行うことにより樹木の保全も行い、墓参者が歩きやすい園路を提供し、利便性を向上させた。

園路段差解消（施工前）　園路段差解消（施工後）

染井霊園



所在地：豊島区／開園面積：6.79ha

区部霊園開園150周年を迎え、地域と一緒に歴史を歩む霊園管理

区部霊園開設150周年記念事業～地域に愛される様々な取組～

新規 染井霊園と近隣図書館での歴史を振り返る展示コーナーの設置

150周年記念事業において区部四霊園の共通事業の一つとして**管理所の外周沿いに展示ギャラリーを設置し、霊園の歴史や見どころ等の掲示**を行った。また、霊園から近隣にある豊島区立駒込図書館にの働きかけることにより、一角に「染井霊園コーナー」のスペースを提供していただいた。管理所の展示ギャラリーは**お彼岸期間中に多くの墓参者が足を止めて見学する姿が多く見られ**、多くの墓参者に**染井霊園の歴史を周知することができた。**また図書館の「染井霊園コーナー」では染井霊園に眠る著名人の文献等も紹介することにより、**図書館を利用される地域の方々に染井霊園の魅力を発信した。**(9月)

管理所の外回りに掲示した染井霊園展示ギャラリー

豊島区立駒込図書館内の記念コーナー

改善 近隣保育園と協働で記念花壇の整備

近隣保育園の園児達と協働で150周年記念花壇の整備を行った。園児達に花や土に触れる機会の場を提供するとともに、**150周年事業として実施することで、来園者に150年という歴史を周知した。**また、花壇の設置場所は、より多くの墓参者や地域の方の目に留まりやすい管理所入口とすることにより、色とりどりの花が可愛らしく咲いている様子により**心和む空間演出を提供した。**(10月)

園児たちと協力して花壇整備を実施

新規 記念講座と墓所巡りツアーの開催

150周年事業の一環として駒込地域文化創造館が主催する文化カレッジ講座として**「としま案内人駒込・巣鴨」と協働**で染井霊園の歴史を振り返る座学と染井霊園内に眠る著名人墓所巡りツアーを2日間に分けて開催した。**募集人数を上回る17人**が参加され、多くの参加者から**「充実した２日間でした」「とても勉強になりました」等の声をいただき、好評を得た**。(3月)

所長が講師をして座学の開催

著名人墓所巡りツアー

地域に根差した協働事業の取組

改善 近隣保育園との落葉拾い清掃活動

霊園内にある花吹雪広場において、近隣の**駒込第二若草保育園の園児18人と引率の先生2人が職員と協働で**落葉拾い清掃活動を行った。園児達は元気よく楽しみながら清掃活動を行い、**最終的には90ℓの袋を16袋**も回収し、**地域連携の強化と墓参環境が向上した。**(12月)

たくさんの落葉を回収した園児達

改善 近隣石材店とのクリーンキャンペーン

近隣の石材店やお花屋さんにお声がけをして**150周年事業の一環としてクリーンキャンペーンを実施**した。今回は、**初めて近隣住民の方も参加した**開催となった。清掃活動場所は、新しく**「さくら憩いの広場」**を重点的に行い、**地域連携の強化**につなげることができた。(1月)

石材店やお花屋さん、近隣住民も参加

霊園が受け持つ防災事業への取組～広域避難場所としての霊園の役割～

改善 保育園との連携による園児引取訓練

近隣保育園と協働で、震災等が発生した想定で、広域避難場所である染井霊園に**保育園から一時避難してきた園児達を保護者が迎えに行く引き取り訓練**を実施した。今年度は円滑な引き取りにつながるよう**あらかじめ保育園に霊園までのルートマップを掲示し、保護者に周知したうえで訓練を行った。**訓練により、保育園や保護者が発災時の対応を確認する機会となり、**地域の防災力を強化した。**(5月)

近隣保育園の親子引き取り訓練

新規 小学校の発災時避難訓練の受入れ

災害発生時に豊島区内での避難場所を探している近隣小学校の打診を受け、避難訓練の受け入れを実施した。訓練では災害発生時に学校から染井霊園まで徒歩で避難するルート確認が行われ、当日は全校生徒300人が花吹雪広場に集合した。霊園として、発災時の**園内危険個所に対する声かけや誘導を行い、**広域避難場所としての機能を発揮したことにより**地域の防災力が向上した。**(11月)

近隣小学校の発災時の参集訓練

八柱霊園

所在地：千葉県松戸市／開園面積：104.6ha

地域連携で安全・安心を実現し、公園墓地としての魅力を向上

地域連携強化による霊園まつりの活性化

改善 七夕まつり

熱中症予防のため、小学生が校外で参加できなくなり、霊園職員が学校等に笹を持ち込み飾りつけをしてもらった。これまで小学校1校のみに行っていたが、**より多くの方に飾りつけを楽しんでもらうため、保育園等に依頼し、計5施設に拡大。**当日は七夕飾り展示やミニゲームを初出展。事前飾りつけを含む**参加者は1,210人（前年比864％）となり、より多くの方に楽しんでいただいた。**(7月)

七夕飾りの様子（写真は一部）

ミニゲームは列ができる人気ぶり

改善 紅葉まつり

「コロナ後、縮小していた紅葉まつりを盛り上げたい！」という地域の要望に応え、市立松戸高校に働きかけ、新たに吹奏楽部・ダンス部によるパフォーマンスを実現したほか、IOC委員であった嘉納治五郎にちなんだスポーツゲームを実施。**出展数10件（昨年比250％）、参加者数736人（同549％）となり、来園者サービス向上と地域活性化を実現した。**

市立松戸高校吹奏楽部の演奏

３世代の家族が多数来園

施設の適正利用促進による墓参者・来園者の安全確保

新規 新手法導入で芝生火災を大幅に低減

「芝枯れ期でも線香をあげたい。」という墓参者の心情に寄り添いつつ芝生火災を防止するため、昨年度火災が多く発生した29区に火種の飛散防止対策を施した合同香炉を3基設置。また、人感センサー付自動音声案内を設置し、合同香炉の利用を広く呼び掛けた。**合同香炉使用等により墓前焼香による火災発生リスクを低減し、芝生火災を大幅に減少させた（前年度比66.6％減）。**

新規 交通安全キャンペーンで無事故を達成

園内事故防止のため、石材同業組合や通学で園内を通る市立松戸高校と連携した交通安全キャンペーンを初めて実施。車両・自転車マナーアップチラシを1,100枚配布したほか、高校教諭と協働し園内で立ち番指導を実施。園内の走行マナーが向上し、**本キャンペーン実施後、車両・自転車事故ゼロを達成した。**(10月)

合同香炉

人感センサー付自動音声案内

「気軽に参加、がっつり防災」をテーマに地域と連携した防災訓練を実施

新規 地域連携避難訓練・夜間避難体験会を初開催！ 園内避難から避難所への誘導もスムーズに

「気軽に参加、がっつり防災」をテーマに、霊園管理事務所・近隣町会・小学校・松戸市避難所直行職員で構成する地域防災会議等と連携した**地域連携避難訓練を初めて開催**。地域防災力底上げのため、防災にあまり詳しくない地域住民をメインターゲットに設定。近隣町会や学校、郵便局にて2,345枚のチラシを配布し、**初開催にも関わらず185人の地域住民が参加**。参加賞は防災用品とし、避難訓練と同時に非常用持出袋の見直しができる仕掛けとした。**地域住民から要望が多かった夜間避難体験会**、近隣小学校と連携した**避難所への避難誘導訓練・避難所立ち上げ支援訓練**も実施し、**災害時のいかなる状況にも対応できるよう地域一丸となって防災力を向上した。**

地域連携訓練 家族連れが多く参加

住民要望に応え、夜間避難体験会を初開催

避難所立ち上げ支援訓練 防災トイレ組立

八柱霊園の自然を守り・伝え・楽しむ

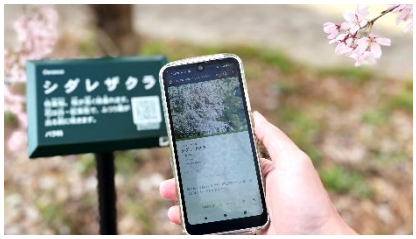
新規 出張授業を初めて実現

常盤平小学校1年生を対象に、どんぐりをテーマにした出張授業を初開催。どんぐりの実物やパネルを活用した授業で児童に大変喜ばれた。**園内の自然の魅力を広く発信し、利用促進につなげた。**

どんぐりの実物に子どもたちは興味津々

新規 自然散策路を創出

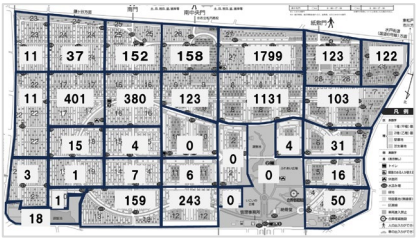
散策利用者が多い正門前エリアにQRコード付樹名板46枚、職員手書きの野鳥紹介サインを設置。**セルフガイドや校外学習・遠足などで楽しめる自然散策路を創出**し、自然体験の場としての魅力を高めた。



来園者がスマホで簡単に楽しめる樹名板

新規 危険な外来植物を駆除

鋭いトゲがあり、触るとケガの恐れのあるアメリカオニアザミ（生態系被害防止外来種）を園内で確認したため、園内全域で計5,109株を駆除。**生態系保全と安全な園内環境の維持を実現した。**

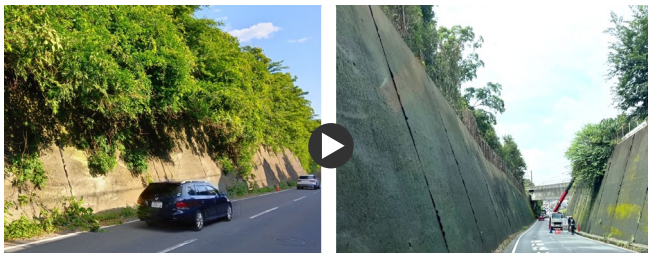


アメリカオニアザミ エリア別駆除本数

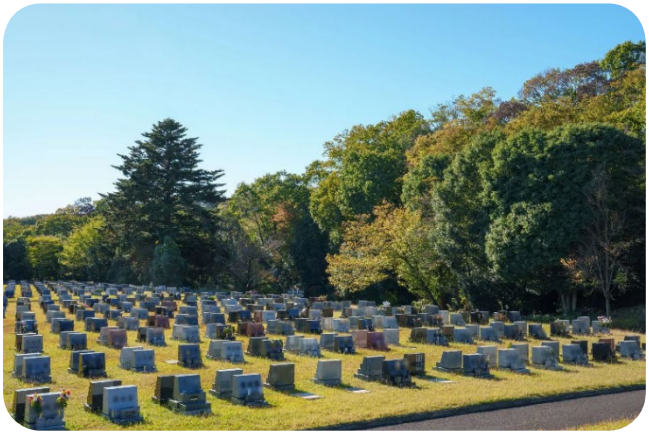
長年の課題を解決！隣接地（市有地）から県道への越境枝問題を解決

改善 管理事務所主導で県・市に調整を働きかけ、霊園周辺道路の安全性を回復

霊園西側の隣接地（県・市の土地が混在）から県道51号線に樹木やツルが越境し、車両通行に支障があるとして以前から東京都、霊園管理事務所、県・市、警察等に複数回苦情が入っていた件について、管理事務所から県・市に粘り強く働きかけ、３者で公図の確認及び現地確認を実施。越境枝が市有地から発生していることを確認し、市による越境枝処理につなげた。**管理事務所の主導により長年の懸案事項が解消され地域住民から大いに感謝された。**


霊園主導の取組で越境枝がなくなり安全に通行できるようになった。

八王子霊園



所在地：八王子市／開園面積：64.43ha

芝生墓地の美観を維持し、安心・安全な墓参環境を提供

彼岸時における園内巡回「墓参バス」の運行及び地域連携防災訓練

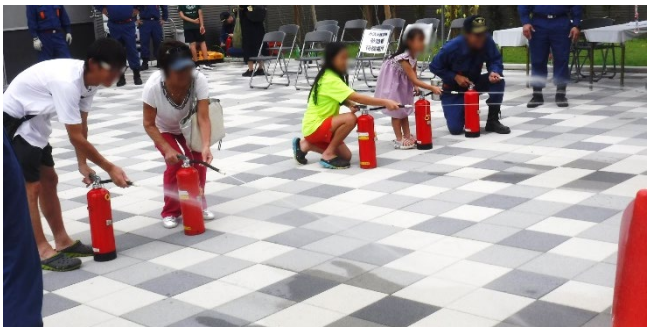
改善「らくらく墓参バス」運行

園内無料巡回「らくらく墓参バス」を運行し、お客様が休憩しながらバスを待てるよう全停留所18個所にベンチを設置した。SNSに加え、**JRや西東京バスの協力を得て駅構内や市内全路線の車内にポスターを掲示**し、年度内彼岸期間中**2,292人利用（前年度比45％増）となり、多くの墓参ニーズに応えた。**「坂道が多いので楽」「ベンチで休めて助かった」等の感謝の声が寄せられた。（9月・3月）

管理所前から墓参バスに乗り込む来園者

新規 地元消防団と連携した防災訓練実施

八王子消防署及び消防団第八分団に協力を要請し、**初めて墓参者参加型の消火訓練を実施**した。園内掲示やSNS上で情報発信を行い、113人の幅広い年齢層の方が参加した。**参加者からは「違う訓練もやってみたい」との声が多く寄せられ、好評**だった。訓練を通じて、**墓参者の防災意識が向上した。**また、消防署との協力も深まり、継続的な活動の第一歩となった。（9月・3月）



水消火器訓練に参加する墓参者

トイレ整備や線香利用ルールによる安心・安全な墓参環境の向上

異なる屋根の色でトイレをランドマーク化

鋼板傾斜屋根への改良より、落ち葉による配管目詰まり等を低減して躯体の長寿命化を図った。墓域ごとに屋根の色を変え、**ランドマークとして案内や迷子防止に役立った。**（5か年計画4年目）

8号トイレの屋根補修及び塗り直し

改善「線香は消して帰る」ルールの定着化

水を入れた線香捨てバケツの設置を、これまでの**繁忙期のみから通年54箇所設置へ改善。**園内放送や横断幕・のぼりにより「お線香は消して帰る」という認知が進み、**芝生火災発生ゼロを達成**した。

通年設置の線香捨てバケツ

防火横断幕の設置

近隣保育園との連携および芝生火災防止への取組

改善 新たな保育園との連携

新たな近隣の保育園と連携し、園内の松ぼっくりを提供して園児と一緒に季節のオーナメントを作成した。**子ども達にレクリエーションを提供**し、オーナメントを展示して**季節感を演出した**。（12月）

城山保育園の園児達と作品

改善 みたまちゃん塗り絵ポスター制作

八王子霊園バージョン「みたまちゃん」の塗り絵を用い、**防火ポスターを園児と作成**。ロビーや園内各所へポスターを掲示することで**芝生火災の発生防止のための啓発活動を推進**した。（12月）

子ども達の様子も見える塗り絵ポスター

獣害対策による芝生墓地管理

改善 イノシシによる芝生被害対策

超音波式害獣忌避装置の設置や委託業者と協力した定期的な樹林地巡回点検、トレイルカメラの解析による出没頻発地域へのワナ設置により、7頭のイノシシを捕獲した。芝生への出没を未然に防いだ結果、被害面積は713㎡と**調査開始年度(平成28年)の3,033㎡と比較して76%の減少を達成**。また、掘返し被害発生時に迅速な補修を実施したことで、**墓参者からの苦情が0件となった**。

イノシシ掘返し箇所の修復

樹林地管理による安全な墓参環境の提供

ナラ枯れ樹木の伐採

近年拡大傾向にあるナラ枯れ樹木は、枝が落下したり、急に幹が倒れてしまうなどの危害を及ぼす可能性があるため、対象樹木の伐採を実施し、**園外搬出処分した**。委託、直営合計で**44本のナラ枯れ樹木を伐採処理し、墓参者の安全を確保するとともに、カシノナガキクイムシの生息域拡大を防いだ。**

60区ナラ枯れ樹木の伐採処置（直営）

樹林地内の整備

樹林地内の灌木が密集している箇所を2カ所を選定し、除伐を行った。除伐を行うことで、**霊園の景観を維持**するだけでなく、樹林地内の日当たりが良くなり、樹木の健全成長を促す効果がある。加えて、開けた樹林はイノシシの滞留を防ぐため、**害獣対策の強化にもつながった。**

75区樹林地整備処置

多磨霊園

所在地：府中市、小金井市／開園面積：128.0ha

100年の歴史と人をつなぐ公園墓地
多様な人々と連携した霊園づくり

利用者に分かりやすく！公平で正確な専門性の高い霊園事務を実現

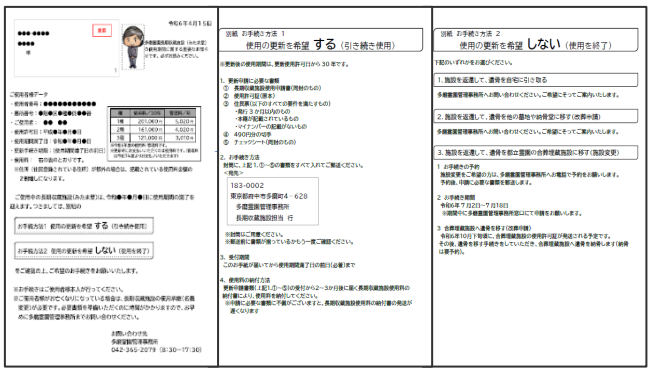
新規 一時収蔵新規運用

新運用開始に伴い視覚的に分かりやすいポスター掲出や**職員用マニュアルを作成して対応の均一化を実現**。一時収蔵施設を持つ3霊園合同の意見交換会で手続きや書類保管方法の相違点を共有・是正することで、**利用者に公平なサービスを提供し、個人情報保護の体制を強化**した。(9月)

3霊園合同の意見交換会

改善 みたま堂更新業務

みたま堂30年更新対象者約663人を個別にステータス管理し、段階的な案内を実施。フローチャートやチェックシートの導入で**書類不備率を0.12％から0.07％に改善**し、7月と10月の再案内により約85％が手続きを完了。迅速な遺骨引取り依頼により12月中に3件を実現し、**円滑な手続きと利用者満足度向上につながった**。(4～12月)



「使用期間満了のお知らせ」はシンプルな内容に変更

災害に強く、美しい多磨をいつまでも！地域協働で取り組む霊園づくり

災害に強い霊園づくり

大雨時の雨水流出防止や、残石処理の廃材を活用したがれき処理（石割）訓練を警察・消防・石材組合・地域住民と実施。**防災面でも地域に貢献**した。(11月)

止水板設置

警察・消防の石割訓練

改善 多磨霊園クリーンキャンペーン

昨年度の100周年を経て参加団体が増え、**従来の年1回から4回に増加**。園内清掃を通じて**地域交流を深め、継続的な活動基盤を確立した**。(9～3月)

みんなで協力してゴミ拾い

中学校職場体験

市内中学校2校の2年生8人を受入れ、窓口対応から防災設備まで幅広い実習を通じ、**地域の子どもに霊園の社会的役割と地域貢献の重要性を伝えた**。(7月)

防災マンホールトイレとテントの組立体験

風格ある霊園を守り、安心・安全を第一に。園内整備と樹木管理の継続実施

新規 園路ライン増設

ロータリーの進行方向、自転車通行帯、横断歩道ラインを増設し、車両にルールが伝わりより安全に通行できるよう改善することで、**歩行者と車両の双方の事故の未然防止策を強化**した。(1月)

園路ラインを増設し、利用者へより安全を提供

外周部の樹木管理

令和2年度より5か年計画の5年目として外周樹木の気象被害軽減及び樹高調整を図るため175本の剪定を継続実施。**園内及び近隣に対して安心・安全な霊園環境を保持**した。(4月～3月)

剪定により気象災害リスクを低減し墓所、近隣被害を防止

大切な方への心の献花。遺族に寄り添う献花式の実施

改善 合葬・樹林型合葬献花式

代表献花の動画配信やメッセージカード配布等、墓参者の多様なニーズに対応する式を開催。合葬施設ではコロナ後初となる公開の代表献花式を実施。現地のモニターで放映し**「安心した」等の感謝の声や高評価を獲得**した。また、**動画再生回数は3,000回を超え**、現場に来られなかった**多くの人に慰霊の意を伝えた**。(5・10月)

YouTube視聴画面

メッセージカード

歴史を知り、自然を感じる。霊園ガイドツアーで多磨の魅力を発信

新規 見て！聞いて！歩こう！多磨霊園ガイドウォーク

100周年事業として開催し好評を博した「著名人墓所バスツアー」を、今年度は霊園散策を楽しみながらのウォーキングツアーへと発展させた。府中市観光ボランティアの会と協力した**丁寧な案内と歴史解説が参加者から高評価を受け、満足度92%を達成**した。(11月)

ガイドの案内に聞き入る参加者

改善 霊園の豊かな自然環境を活かした野鳥観察会

令和5年度の100周年事業で好評を得た冬の野鳥観察会を著名な野鳥写真家を招き、野鳥が活発になる秋に実施。15種以上の野鳥を観察でき、霊園の歴史にも触れる内容とし、**アンケートでは「満足」が92％で、今後にも期待を寄せる声が多かった**。(10月)

ツツドリがいる！と一斉に双眼鏡を向ける様子

小平霊園

所在地：小平市、東村山市、東久留米市／開園面積：63.35ha

様々な地域団体とともに多様なニーズに応える霊園管理

利用者サービスを止めない管理所移転作業

新規 個人情報の取扱いに細心の注意を払った管理所移転作業

年度内に仮設管理所と新管理所への２度の移転作業を実施。移転に伴い、東京都及び委託事業者と計49回の定例会で適切な情報共有を行うことで工事が効率的、円滑に進むことに寄与した。執務室やカウンター等は**実務を担う立場から利便性に配慮した配置を職員が提案**することで、**業務運営の向上に繋げた。**移転日は**電話を休止することなく使用者等からの問合せに対応**し、必要に応じて本社や他都立霊園に引継ぎを行い、利便性を維持した。また、墓参用具貸出サービスも継続し、**墓参者に対して通常時と同様のサービスを提供した。**また、承継書類等の個人情報が記載された書類の取扱いについては、書類をまとめた段ボールに機密情報が保管されていることを明確にし、職員が細心の注意を払いながら直接運搬したことで、**移転に伴う個人情報の紛失を防止した。**(4月～12月)

閉所日の電話対応を開放

書類保管場所の確認

入口の掲示

臨時の用具貸出サービスの提供

安全・安心な霊園環境の提供

危険樹木と雑草の処理による安全と景観の向上

通行量が多く、通学路にも利用される久米川東住宅沿道の安全確保のため、危険樹木3本の伐採と越境枝2本の処理を実施した。また、景観向上と不法投棄対策として、霊園側と沿道側の雑草除去を併せて実施した。危険樹木の伐採、越境枝の処理、雑草の除去という複数の処理を進めたことで、**景観向上と不法投棄の抑止につながり、通行量の多い久米川東住宅沿道の安全性を確保した。**(10月)

駐車場沿いの樹木は落枝の危険がある

越境枝の剪定により安全性を確保

雑草が生い茂り不法投棄の危険性がある

雑草の除去により景観が向上

芝生火災等防止対策

改善 芝生火災に対する取組

職員全員が火災に対する意識を高め、火災時に即座に対応できるようフローを作成し、防火訓練を実施。防火訓練後は、軽トラックに消火用機材を積載した消防車の消火用機材の確認と消火用噴霧器の使用方法を確認し、**職員全員で火災時に迅速な対応を可能とした。**また、微風時も線香の使用を控える園内放送を徹底し、事務所では「芝生火災の恐怖」と題した動画をデジタルサイネージを活用し放映した。彼岸期には**近隣消防署と連携して声掛けをする等地域連携で芝生火災防止に取り組んだ。**(1月～3月)

新規職員へ消火用噴霧器使用方法の指導

火災防止動画を55インチの大画面で放映

線香の使用を控える園内放送の徹底

消防署と連携した火災防止キャンペーン

地域と連携して実施する協働事業

改善 近隣保育園との七夕飾り

七夕の飾り付けを職員が園児と一緒に行い、仮設管理所入口に日本の文化や季節を感じられる空間を演出した。竹の切口を水で満たすことで、猛暑による笹枯れを防ぎ、**事務所移転による仮設置のなかでも、墓参者の目に清々しく映るよう工夫し季節の風物詩を楽しんでいただいた。**（7月）

願い事を書いた短冊の飾りつけ

近隣高校との清掃活動

都立小平高校1年生の授業の一環として**生徒321人と清掃活動を実施。**近隣教育機関と目に見える形で清掃活動を行うことで、**墓参者から感謝の声をいただき、継続した活動で地域と園内美化を推進した。**霊園を授業の場として提供し、**地域の青少年育成に貢献した。**（11月）

職員と生徒が協力して落葉回収

近隣石材店とのクリーンデー

近隣石材店関係者20人と協働で清掃活動を実施。職員と石材店が一体となり、落ち葉等の清掃を行うことで、地域のシンボルである小平霊園の**景観向上に繋げるとともに、地域一体で園内美化に対する意識向上と墓参者が気持ちよく霊園を利用できる環境を整えた。**（2月）

職員と石材店関係者が協力し落ち葉清掃

園内を安心・安全に利用できる環境の提供

改善 さいかち窪の環境改善

今後、自然観察会等ができる場所としての活用を見据えて、昨年度から継続したナラ枯れ伐採や林床整理を実施。**景観向上や安全性確保に加え、不法投棄の抑止にも繋がった。**(3月)

木々が生い茂り、日当たりが悪くうす暗い

日差しが入り込み景観が向上